

未来技術の実装による地域課題の解決や行政のデジタル化などへの 情報提供依頼（RFI）について

1 趣旨・概要

道では、人口減少や少子高齢化、感染症の流行、大規模自然災害、地域生活（医療、教育、交通・物流の維持など様々な課題を抱える本道において、ICT や AI、ロボットなどの未来技術を活用して、直面する課題を解決するとともに、そこから得られるデータを活用して道民生活の一層の向上や新サービスの創出などに繋げることで実現する北海道の未来社会「北海道 Society5.0」の実現に向けた取組を進めています。

このたび、道では、この取組を加速させるため、本道をフィールドとして新たな技術やソリューションを活用し、北海道を次のステージへ押し上げるための情報や提案を募集します。ただし、頂いた提案等については実施を約束するものではありませんので、予めご了承ください。

なお、提案頂いた資料・内容については、道庁組織内及び道内市町村と情報共有を図るほか、今後、道で実施するマッチング支援事業の参考とします。

2 募集内容のイメージ

- ・ センシング技術や無線通信を活用した業務効率化・省人化
(例：見守りなどの福祉分野、除排雪、農林水産業、鳥獣被害対策など)
- ・ VR、AR などの技術を活用した観光振興
- ・ ロボットや AI、ドローン等を活用した業務効率化・省力化
- ・ 行政のオープンデータを活用した住民サービスの充実

特に注力したいと考えている分野

- データ利活用に関する提案や事例
- デジタル人材育成・確保に関する提案や事例
- ドローンの利活用に関する提案や事例

3 想定している未来技術（例）

・ AI	・ メタバース（VR、ARなど）
・ 5G、LPWAなどの様々な通信規格	・ ロボット
・ ドローン、エアモビリティ	・ 衛星データの活用
・ ブロックチェーン	・ 自動運転などのモビリティサービス
・ 遠隔医療（遠隔病理診断、遠隔画像診断、遠隔相談、在宅医療）サービス	・ データ利活用を促進するサービス（連携基盤技術も含む）
・ キャッシュレス	・ センシング技術

※ 上記に限らず、幅広く提案は募集します。

※ その他、デジタル人材育成・確保の取組に対する提案（研修などのプログラムも可）

も併せて募集しています。

4 提出内容

- (1) 会社情報
- (2) 事業提案書（展開したいエリアなどの希望があれば記載）
- (3) 製品・ソリューション情報
- (4) 概算見積（事業規模は本道での想定エリアなどを勘案の上貴社で決定ください。）
- (5) 他地域での実装の有無（ある場合は可能な範囲での情報提供をお願いします。）

5 実施期間

令和4年6月15日（水） ～ 令和4年7月29日（金）

6 提出方法

簡易申請にて実施。＜道の簡易申請のページへ＞

<https://www.harp.lg.jp/j4xNlIts>

7 留意事項

- ・ご提案内容について、質問等がある場合個別に連絡をさせていただく場合があります。
- ・提供いただいた資料は返却しません。
- ・本情報提供に係る費用は、提案者の負担とします。
- ・提案頂いた資料・内容について、道庁組織内及び道内市町村と情報共有を図ります。
- ・回答の内容及び提供いただいた資料は、当該目的以外には使用しません。
- ・ご提案いただいた内容は道が必ず実施するわけではありません。
- ・本情報提供は、今後の業者選定とは一切関係ありません。

8 その他

- ・道内市町村が抱える課題については、下記 URL を参照ください。
<https://hkd-ouendankaigi.jp/topics/iotkadai.html>
＜ほっかいどう応援団会議のページへ＞
- ・本依頼の実施後の対応として、企業の持つ製品やサービスを道内自治体にオンラインでご紹介いただく北海道自治体ピッチの参加を依頼する予定です。
- ・道が実施する市町村が抱える課題とソリューションのマッチング事業の参考資料とさせていただきます。

9 問い合わせ

北海道総合政策部次世代社会戦略局DX推進課（担当：中山・高木）

電話：011-204-5172

E-mail：sogo.joho1@pref.hokkaido.lg.jp